



坂道の多い団地を自由に移動したい
「巡回乗合タクシー」の導入に向けて踏み出す

入居開始後30年以上経過した団地は高齢化が進んできた。この団地で住み続けたいとの思いから、地域団体の代表、商店街、スーパー、タクシー会社等の関係者が集まって、巡回乗合タクシーの導入を検討することにした。まず、町内会の協力を得て、全戸を対象にアンケートを実施。現在も、月1回、検討会を開き、熱心に協議を進めている。

- 内 容 巡回乗合タクシーの導入検討
 - ・ 住民アンケート調査
 - ・ 巡回乗合タクシー検討会の開催
- 実施日 月1回（検討会）
- 場 所 美鈴が丘公民館
（佐伯区美鈴が丘南3丁目）
- 開始時期 平成26年3月
- 実施主体 美鈴が丘地区社会福祉協議会



平成26年8月

社協だより 美鈴が丘 第17号

発行・編集：美鈴が丘地区社会福祉協議会
 住 所：〒731-5112 広島市佐伯区美鈴が丘南4丁目3番1号
 Tel & Fax：082-942-2778 E-mail：misuzusyaky@yahoo.co.jp

「巡回乗合タクシー」アンケート調査のお礼と報告

先般実施致しました、「巡回乗合タクシー」に関するアンケート調査が無事終了しました。これはひとえに住民の皆様を始め、町内会長・組長・班長・福祉委員の多くの皆様のご協力のお蔭と厚く感謝申し上げます。

早速ですが、アンケートの集計結果が下記の様にまとまりましたので、皆様にご報告させていただきます。

このアンケート調査結果を基に「まちづくり協議会」に運行に関する判断を仰ぎ、今後の行動を予定するものであります。

将来的にも必要性が求められる、「美鈴が丘団地内の交通手段の確保」、実現に向けて鋭意推進を図りたく、今後皆様のご支援、宜しくお願い申し上げます。

取組のステップ



坂道が多く、年を重ねると買い物が大変

団地は入居開始後30年以上が経過し、高齢者が増えてきた。「年を重ねると買い物が大変だ。行きはいけれど、荷物を持って帰るのはつらい」という声が上がったのをきっかけに、広い団地の中を移動できる乗り物の導入について検討することになった。



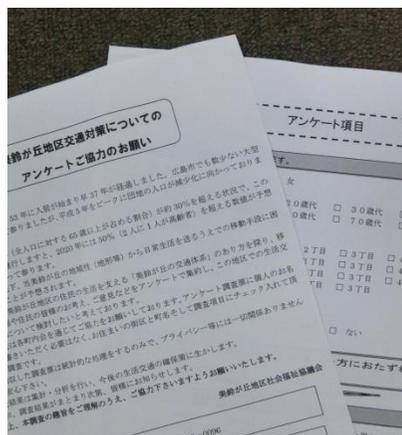
巡回乗合タクシーの検討を始める

早速、地域団体の代表、商店街、スーパー、タクシー会社等の関係者が集まった。団地を巡回する乗合タクシーの導入について検討することになり、会議には市の担当者も加わった。

まず、住民へのアンケートから開始した。質問内容は、車の運転を何歳まで続けるか、買い物や外出の手段、巡回乗合タクシーの導入の賛否、導入した場合の利用頻度など11項目に渡る。

アンケートの集計結果、導入希望が95%を上回ったことから、平成26年3月「巡回乗合タクシー検討会」を立ち上げ、本格的に検討を開始した。検討会は、月1回、公民館で開かれ、平成27年2月で12回に上る。

その後の協議の結果、平成27年10月にテスト運行を開始し、ルート、便数、採算、運行方法など具体的な事項を検討することになった。



工夫していること等

多くの住民が関心を持つように

多くの人に関心をもってもらうよう、広報みすずや社協だより等で、検討会への参加を呼びかけたり、検討状況を知らせている。

課題・今後の展開

- 運行に当たっての諸課題（経路、利用料金、利用の見込等）について、慎重に検討する。

みんなの声

〈住民〉

- このような検討が始まって心強い。どんな内容になるのか関心がある。

〈主催者〉

- できるだけ多くの意見を取り入れ、美鈴が丘団地に相応しい計画にしていきたい。

